

テーマ：韓国人が兵役を重要視するのはなぜか。

基礎演習 A : w13

大学の講義で朝鮮戦争に関する授業があり、そこで朝鮮戦争に対する関心と 現在もなお続く韓国の兵役制度について興味を持った。韓国では、社会的に兵役が大変重要視されており、兵役を行わない人は世間的バッシングを受ける。なぜそんなにも韓国人は兵役を重要視するのだろうか。今回のレポートでは、この問いを明らかにしていきたい。朝鮮半島は 1950 年に勃発した朝鮮戦争によって、北の朝鮮民主主義人民共和国と南の大韓民国に分裂されたまま、いまだ休戦状態にある。そのため、有事に備えるために兵役制度は存在し、国民も重要視しているのではないかという仮説を立てた。

韓国において兵役とは、教育（憲法第三一条）・勤労（憲法第三二条）・納税（憲法第三八条）に並ぶ国民の 4 大義務の 1 つ国防（憲法第三九条 「すべての国民は法律の定めるところによって国防の義務を有する」（尹載善、2004、p.71））の義務にあたり、「兵役義務は、国家に対する忠誠心に基づき、個人の肉体的・精神的能力を発揮して国家に献身するという理念を実現する」（尹載善、2004、p.68）ことである。また、兵役法第三条では、「大韓民国国民であるすべての男子は、憲法とこの法が定めるところによって兵役の義務を誠実に遂行しなければならない。」（尹載善、2004、p.71）とある。兵役というと、男子だけの役割のように考えがちだが、女子でも志願をすれば現役に限り服務することができる。大韓民国の男子は満 18 歳になると、満 19 歳になるまでに基本的な身体検査や体力測定、などを受ける。そしてその結果によって表 1 の兵役処分にわけられる。区分によって期間は異なるが陸軍・海兵隊 21 ヶ月、海軍 23 ヶ月、空軍 24 ヶ月などおよそ 2 年間服務する。

心身の状態など	身体等級	合否
病気または心身の障害がなく、もしくは障害があってもその程度が軽く、服務に適合する場合。学歴は高校卒業以上	1～3 級	合格（現役）
同上。学歴は中学卒業以上	4 級	合格（補充役）
心身の障害が激しく、現役服務に適合しない場合。学歴は中学中退以下	5 級	不合格（免除）
心身の障害が大変激しく、すべての兵役義務が行えない場合	6 級 (兵役免除)	
現在、病気であったり、一定期間後に再検査を受けなければならない場合	7 級 (身体検査再検査)	

表 1 兵役処分 資料：兵務庁「兵役義務はこのように」（尹載善、2004、p.75）

除隊した後も予備役として「8 年間、年に数回召集を受け、有事に備え半日～3 日程度の再訓練を受ける」（徴兵制～韓国の軍隊制度、作成者不明、2012）。これは義務であるので、「後日「予備軍訓練召集畢（ひつ）証」を提出すれば会社を休んで構わないことになって」（徴兵制～韓国の軍隊制度、作成者不明、2012）いる。そして、予備役終了後 45 歳まで民防衛として、年に一度簡単な訓練を受ける。「各種災害の予防、非常用施設や装備の維持管理を行い、有事時には警報を鳴らし、住民・交通統制、人命救助、物資の運搬を支援するのが任務」（徴兵制～韓国の軍隊制度、作成者不明、2012）である。ここまでは兵役の仕組みを簡単に説明してきた。

テーマ：韓国人が兵役を重要視するのはなぜか。

基礎演習 A w13

1945年8月15日、第二次世界大戦が終結した。日本の敗戦によりそれまで植民地となっていた朝鮮半島は解放・独立を迎えるはずだったが、米ソ間の対立により南部が米軍、北部がソ連軍によって占領され、それぞれの支持を受ける政権が成立した。そして1950年6月、北側が南下を開始した。同じ民族同士が殺し合い、「互いを鬼、悪魔、傀儡と罵倒し合う（金容権、2002、p.33）」ことになった。1953年に戦争は休戦となるが、決して戦争が終結したのではない。休戦なのだ。近年北朝鮮は、3度の核実験に成功するなど、軍事的技術を向上させている。砲撃事件も起こった。北朝鮮は2010年11月23日、延坪島に数十発の砲弾を撃ち込み、民間人2人、海兵隊員2人が死亡、19人が負傷した。また、2013年3月11日には、休戦協定白紙の宣言も行った。

「まさに今日から朝鮮戦争休戦協定が完全に白紙化された」と宣言し、「鋼鉄の砲身と戦略ロケット（ミサイル）が発射の瞬間を待っている」と米韓を威嚇する記事を掲載した。
(MSN産経ニュース、作成者不明、2013.3.11)

このように、両国の対立は今も続いている。そのため国民の国防意識も強い。

次に、一般的にいつ入隊するのかというと、大学に入り1.2年を過ごしてから入隊する人が多い。「そのため韓国の大学には、除隊して大学に復帰した男子学生が大変多く、「復学生」と言えば彼らのことを指す」（徴兵制～韓国の軍隊制度、作成者不明、2012）。なぜ大学を休学してまでこの時期に行く人が多いのだろうか。韓国のほとんどの会社は、履歴書に兵役満了可否を記入する欄があり、兵役を済ませていないと就職に不利になってしまうという現状があるからである。「国家公務員採用においても兵役経験は必須条件である。一般企業の正社員の採用も、例外はあるが、ほとんどは兵役を終えていることが要求される。」（尹載善、2004、p.9）ほかにも兵役を終えていないと、海外に行く際短期ビザしか取れないなどの不自由があり、留学などにも影響してくる。大学を休学することで、男性は女性よりも社会進出が2.3年遅くなるという社会的影響も出ている。

韓国人は兵役に対してどのような考えを持っているのだろうか。

ソウルのある有名大学の英字新聞で、在学生五〇八人を対象に兵役についてのアンケートを実施した。この調査で、「兵役が自由意思によって選択できるなら行かない」と答えた学生が七九・四パーセント、「みずから進んで軍に服務する」と答えた学生は八・三パーセントにすぎないという調査結果が出た。（尹載善、2004、p.59）

このように韓国人は兵役に対して、できれば行きたくないが、同時にしかたのないものと思っている。軍での厳しい訓練や複雑な上下関係のもと「自然と組織生活での社会的適応能力が生じる」（尹載善、2004、p.8）という考えもある。また、「男は軍隊に行ってこそ一人前」「国防の義務を果たしてこそ韓国男児」という意識が強くあり」（徴兵制～韓国の軍隊制度、作成者不明、2012）、「軍隊に行ってくれば大人になる」（尹載善、2004、p.43）とも言われる。兵役は、「韓国の青年たちが社会人として出発するための通過儀礼となっている」（尹載善、2004、p.10）のである。

テーマ：韓国人が兵役を重要視するのはなぜか。

基礎演習 A w1:

とても厳しく大変な兵役から逃れようと、兵役免除の基準を悪用する人もでてきて社会問題になっている。特に「既得権層や権力層の子供たちにとっては、兵役は義務ではなく「選択」なのである。」(尹載善、2004、p.54) 過去には、政治家の家族の兵役逃れが表面化し、選挙に多大な影響を与えたことがあった。

国会議員の総選挙を控えた韓国で、政治家など有力者の子息が兵役を忌避していた疑いを巡り、与野党が激しい攻防戦を展開している。(中略) 検察などによると、兵役を忌避した疑いがある政治家の子息は三十一人。(中略) ハンナラ党は過去にも李会昌現総裁が一九九七年の大統領選に出馬した際、息子の兵役忌避の疑惑を攻撃され、これが落選の一因になった経緯がある。
(日本経済新聞、2000、p.8)

また、スポーツ選手や芸能人の兵役逃れも目立っており、2004年には91人ものスポーツ選手や芸能人が検挙されるという、大きなニュースもあった。

日本でも人気がある俳優ソン・スンホンさんら五十三人は時効(3年)により刑事処分を受けなかったが、兵務庁の報告により十一月中に入隊する予定。(日本経済新聞、2004、p.8)

その後ソン・スンホンはもう一度身体検査を受け現役判定となり、2年間服役し除隊した。兵役逃れの方法としては、「兵役ブローカー」と呼ばれる男の勧めで、尿検査を受ける際に薬物や血液を混ぜ、腎臓疾患で兵役免除となるよう工作(日本経済新聞、2004、p.38)するという方法がある。また、「韓国では二重国籍を持つ人は満十八歳までに韓国籍を放棄すれば兵役が免除された」(日本経済新聞、2005、p.6)ので、米国などで出産するケースが増加した。韓国政府もそれを見かねて、2005年に韓国籍放棄による兵役逃れを違法化している。

なぜ韓国人は兵役を重要視するのか。一部の国民はお金や権力を使い兵役を回避している。それほど軍生活は過酷であるが、一般的には休戦中で休戦後も南北間で事件が起こっているため、兵役を「仕方のないもの」ととらえる人が多く、通過儀礼の1つとして考えられている。また、兵役をしてこそ一人前とする韓国人の考え方も強く影響している。そして、兵役の可否が就職にかかわることから、韓国社会において、教育の義務を受け、次の納税・勤労の義務を果たすためには、まず国防の義務の第1歩である兵役を行うことが必要不可欠であるということが結論としてあげられる。

仮説と比較してみると、朝鮮半島がいまだ休戦状態であるという理由から兵役が重要視されているという仮説をたてたが、それだけではなく就職に関わったりと、生活の様々な場面で兵役を行っていないことが影響してくるからということが調べてみてわかった。また、兵役をしてこそ一人前とする韓国人の考え方もかかわっていることもわかった。

○参考文献

- ・金 容権 (キム・ヨンゴン) 編著 東海大学出版会 (2002)
『早わかり韓国を知る事典 暮らしから歴史まで厳選 500 キーワード』
- ・尹 載善 (ユン・ジェソン) 著 中央公論新社 (2004)
『韓国の軍隊～徴兵制は社会に何をもたらしているか』

- ・「日本経済新聞」2000年3月23日、朝刊、8ページ
- ・「日本経済新聞」2004年10月26日、朝刊、8ページ
- ・「日本経済新聞」2004年9月7日、朝刊、38ページ
- ・「日本経済新聞」2005年5月26日、朝刊、6ページ

- ・執筆者 鳥羽 賢 (更新日：2006.03.25)
韓国の兵役事情 (1) URL:<http://allabout.co.jp/gm/gc/292781/>
- ・執筆者 鳥羽 賢 (更新日：2006.03.29)
韓国の兵役事情 (2) URL:<http://allabout.co.jp/gm/gc/292782/>
- ・作成者不明 (掲載日：2011.05.19 最終更新日：2012.12.14)
徴兵制～韓国の軍隊制度
URL:http://www.konest.com/contents/korean_life_detail.html?id=557
- ・作成者不明 (掲載日：2013.3.11)
MSN 産経ニュース URL:<http://sankei.jp.msn.com/world/news/130311/kor13031110000003-n1.htm>
- ・作成者不明 (最終更新日：2013.7.1)
韓国 WEB 六法 URL: <http://www.geocities.co.jp/WallStreet/9133/target.html>
- ・作成者不明 (掲載日：不明)
時事ドットコム URL:http://www.jiji.com/jc/d4?p=nkf010&d=d4_mili